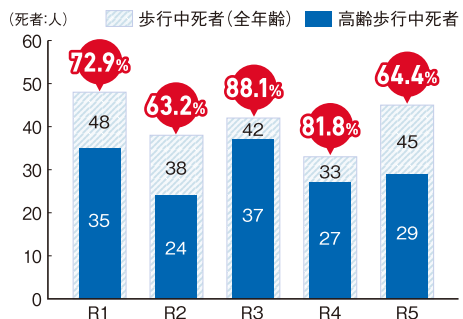


過去5年間(令和元年~令和5年)の累計データで見る

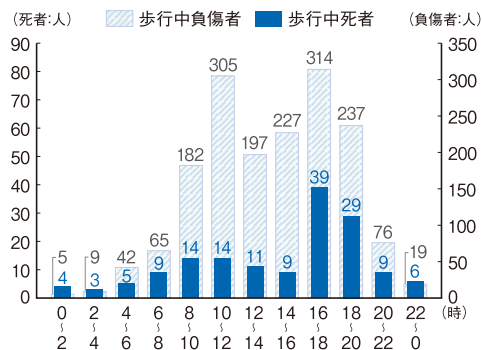
高齢歩行者の道路横断事故

1 高齢歩行者の年別死者推移



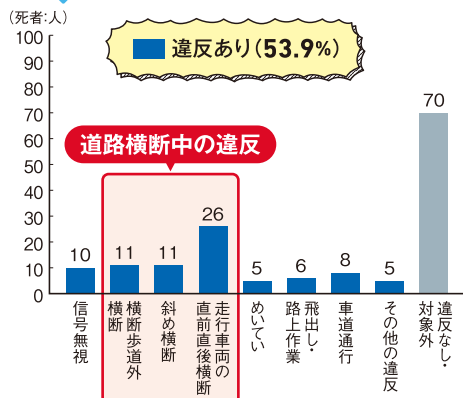
高齢歩行中死者は増減を繰り返しながら、減少傾向で推移している。
一方、歩行中死者(全年齢)に対する高齢歩行中死者の構成率を見ると、各年6割以上の高水準で推移している。

2 高齢歩行者の時間別死傷者



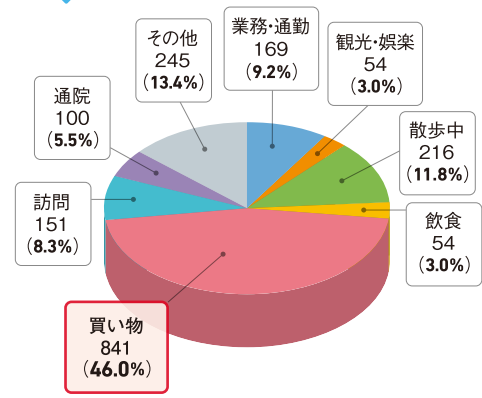
高齢歩行者の死者数は、17時台が最も多く、次いで19時台が多い。高齢歩行者の負傷数は、9時台から11時台にかけて増加し、その後一旦減少するが、16時台から17時台にかけて再び増加し、その後減少していく。

3 高齢歩行者の法令違反別死者



高齢歩行者の死者の5割以上に法令違反が認められる。法令違反のうち、約6割が横断違反(道路横断時の違反)である。

4 高齢歩行者の通行目的別死傷者



買物(買物帰り含む。)が約5割を占めている。

高齢者のみなさん

道路横断中の

事故に注意!

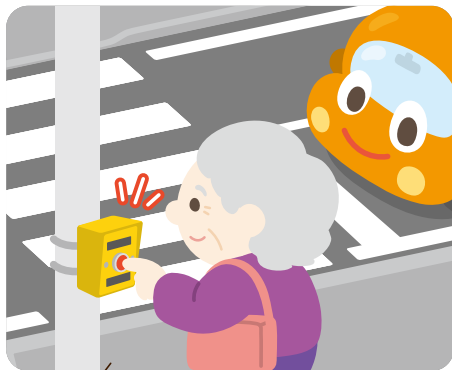


道路を渡る時は

次のことに注意しましょう

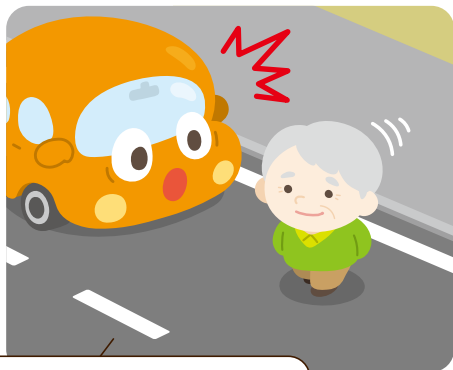


1 信号はしっかり守りましょう!



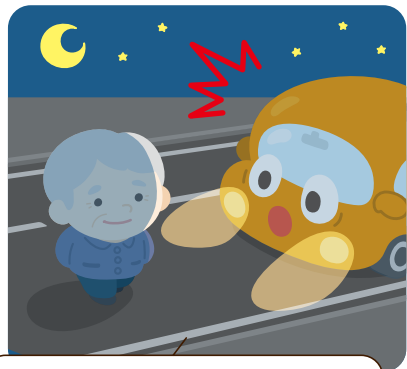
押しボタンは遠慮をせずに押しましょう

2 無理な横断はやめましょう!



横断歩道があるのに使わない、道路を斜めに横断する、信号を無視して横断するなど

3 夜間の歩行時は反射材をつけ、明るい色の衣服を着ましょう!



車のライトがついていても歩行者が見えていないことがあります

夜間ドライバーが歩行者を視認できる距離

約57m

約38m

約26m



反射材あり



明るい色の服装



暗い色の服装



～信号機のない横断歩道では手で合図～

ハンドサインでストップ運動

推進中!

1 横断前は左右の安全をよく確認!



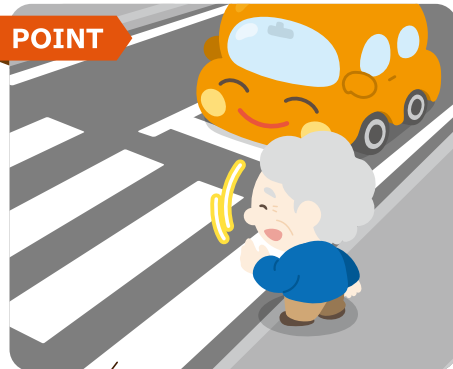
横断前にひと呼吸おいて、左右の安全をしっかり確認しましょう

2 車が来ていたらハンドサインで横断する意思表示を!



POINT
ドライバーに手を上げるなどの合図をしてから横断しましょう

3 止まってくれた車に感謝の気持ちを伝えましょう!



POINT
ドライバーと目を合わせ、会釈するなど

4 横断中も左右の安全確認を!



POINT
横断途中も再度左右の安全を確認し、他の車が近付いていないか確認しましょう

ハンドサインでストップ運動 スローガン

歩行者とドライバー相互の思いやりで、安全で安心な北海道の横断歩道

歩きなれた道だから、危ない目にあつたことがないから、と油断してはいけません。私たちの身体機能や交通環境は日々変化し続けています。今一度、交通安全について見直してみませんか?

